



せる院で付寄人今一東京◎義
る。展彫た贈の迄に京◎義
義寫に刻とさ飛に類一義
手眞一家れれ行類十手
は某のは本服句十の
感氏岸三庄委のな年飛
激一村重總の十行
のと忠縣裁不い身
本題治宇も彫作一月士
庄し氏治感が業月士像
總て作山嶽卅義卅日
裁入で田し日手日
と選今市て朝を
木し秋の總軍つ
彫たの小裁事け
像も第學室保た
の廿校に護傷
指で六訓節院喪
さあ同導りに軍

NOV 30 1939

WR233.004